

取扱説明書（日本語）

保証書付き

プラズマテレビ専用 電子タッチペンキット

品番 TY-TP10W

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- プラズマテレビ専用電子タッチペンキット(以降は「タッチペン」と表記)は、タッチペン操作のアプリケーションがインストールされた当社製プラズマテレビでのみ使用することができます。

Bluetooth®通信機能を搭載していないプラズマテレビにおいては同梱のBluetoothアダプタを取り付けてご使用ください。

※本キットに対応しているプラズマテレビの機種については、当社ホームページをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/tv/>

- タッチペンは同時に最大2本までしか使用できません。
- 本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P. 1～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、本書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



してはいけない
内容です。



実行しなければ
ならない内容です。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

Bluetooth®について



■病院内や医療用電気機器のある場所では使用しないでください

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



■自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しないでください

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



■心臓ペースメーカーを装着している方は本機を装着部位から22 cm以上離してください

本機からの電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

分解禁止について



■タッチペンを分解・改造しないでください

火災や機器の故障の原因になります。

分解禁止

テレビの表面温度について



■テレビ本体は熱くなっている場合がありますので、触り続けないようにしてください
低温やけどの原因になります。

本機の取り扱いについて



■長期間使わないときは、本機から電池を取り出してください

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。



■異常に温度が高くなるところに置かないでください
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。

・昼の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



■水などの液体をかけたり、ぬらしたりしないでください
本機の内部に入ると、ショートや発熱の原因になります。

注意

単4形乾電池について



■単4形乾電池は、乳幼児の手の届くところに置かないでください

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



■指定以外の電池を使用しないでください
■日光、火などの過度な熱にさらさないでください


取り扱いを誤ると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。



■極性(プラス⊕とマイナス⊖)を逆に入れないでください

取り扱いを誤ると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になることがあります。

挿入指示通り正しく入れてください。

( 7ページ)

画面上での操作について



■テレビ画面をタッチペンで強く叩いたり突いたりしないでください

テレビの転倒によるけがの原因になります。

タッチペンのご使用について



■タッチペンの使用は1時間を目安に適度に休憩をとってください

長時間のご使用による目の疲れ、体調不良などの原因になることがあります。

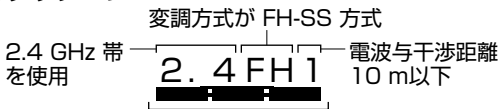
無線方式タッチペン使用上のお願い

■使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

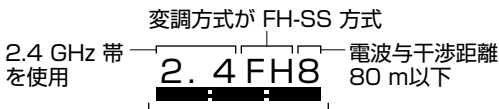
■周波数表示と見かた

●タッチペン



2.4 GHz の帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

●Bluetooth アダプタ



2.4 GHz の帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

タッチペン使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口(14 ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、14ページのパナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口へお問い合わせください。

■機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 分解／改造する
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがす

■使用制限

- ・ すべてのBluetooth[®]機能対応機器とのBluetooth[®]無線通信を保証するものではありません。
- ・ 無線通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

各部の名称とはたらき

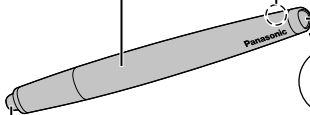
■インジケータランプ

使用中に点灯または点滅して、電池残量やタッチペンの状態を示します。

- 電源を入れると、約2秒間赤く点灯したあと、約2秒間隔で点滅します。
タッチペンは最大2本までご使用でき、タッチペン1で動作するときは赤色、タッチペン2で動作するときは緑色で点滅します。
- タッチペンをテレビに登録する時にも点灯・点滅します。
登録の方法については、登録のページを参照してください。(📖 8 ページ)
- 電池の残量が少なくなると、電源を入れたときに5回連続で点滅します。

■本体カバー

電池の入れかたのページを参照してください。
(📖 7 ページ)



■ペン先

画面には、タッチペンのこちら側の先端部を押し当てて使用してください。
誤ってご使用になると、画面に傷がつくおそれがあります。

■電源ボタン

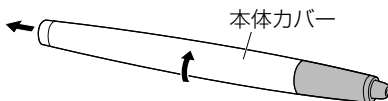
1回押すと電源が入ります。電源が入っているときに約2秒以上長く押すと電源が切れます。

タッチペンをテレビに登録するときにも使用します。登録の方法については、登録のページを参照してください。(📖 8 ページ)
タッチペンは画面操作や項目の選択をしないと、約5分で自動的に電源が切れます。

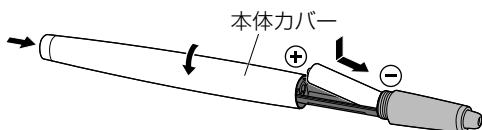
電池の入れかた

電池残量が少なくなると、タッチペンの電源を入れたときにインジケータランプが5回点滅します。
(早めの電池交換をお勧めします。)

- ① 本体カバーをまわして、電池全体が見えるところまでスライドさせて開く



- ② 電池を入れ、本体カバーをまわして閉める



● 本体カバーはカチッと音がするまで閉めてください。

お願い

- 指定の電池（マンガン単4形乾電池もしくはアルカリ単4形乾電池）をご使用ください。
- 電池の極性（プラス⊕とマイナス⊖）を逆に入れないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 本体カバーは電池が入っているところまでしか開きません。それ以上無理に開けないでください。

登録

お買い上げ後初めてタッチペンをお使いになるときや、別のテレビでタッチペンをお使いになるときは、お使いになるテレビへの登録が必要です。

- ① お使いになる（プラズマ）テレビの電源を入れて、テレビ側の操作でタッチペンの登録手続きを開始してください。

登録開始の前に、Bluetooth® 通信機能を搭載していないテレビには付属の Bluetooth アダプタをテレビに取り付けてください。（ 10 ページ）

タッチペン登録を開始する方法は、ご使用のテレビの取扱説明書をご覧ください。

- ② タッチペンの電源が入っていない状態で、電源ボタンを押してください。（別のテレビで登録をしない場合は、電源ボタンを 5 秒以上押し続けてください）

タッチペンのテレビへの登録が始まります。

登録中はインジケータランプが赤と緑に交互に連続して点滅します。

登録中はタッチペンをテレビから 50cm 以内の距離に置いてください。

2 分以上経っても登録ができなかった場合は、自動的にタッチペンの電源が切れます。

- ③ インジケータランプが緑色に約 3 秒間点滅したら登録が完了し、同時にテレビに接続されます。

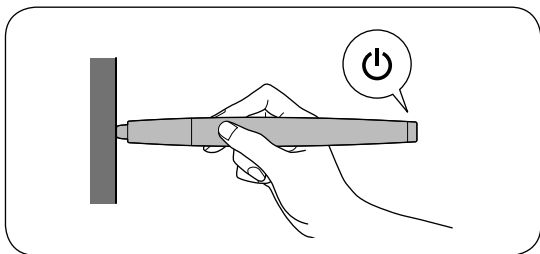
登録後は電源の入っているテレビの近くでタッチペンの電源を入れると自動的にテレビと再接続します。

テレビ側で登録を解除した場合は、再度登録してください。

タッチペンの持ちかた

図のようにタッチペンを持ってください

- タッチペンの中央部を持ってください。
- テレビの画面に垂直にタッチペンのペン先を軽く押し当て、先端が押し込まれるようにしてください。傾けすぎたり、先端が押し込まれていないと正常に動作しません。



タッチペンの使いかた

タッチペンを使って、画面操作や項目の選択をしたり、タッチペン専用のアプリを利用するときなどに、次の様な操作をしてください。

操作例	動かしかた	内容
タップ	ペンの先をパネルに付けて、すぐにはなします。	項目を選択する
ホールド／リリース	ペンの先をパネルに付けたままにします。／ペン先をはなします。	項目を選択したままにする ／項目の選択を解除する
ドラッグ アンド ドロップ	ペンの先をパネルに付けたまま移動します。	項目を選択したまま移動する

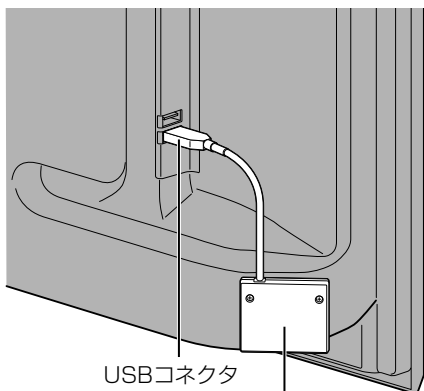
- 必ずペン先のほうで画面操作や項目の選択をしてください。
- テレビ本体の画面上でペン先を強く押し付けたままペンを動かしたり、画面上で勢いをつけてペンを移動しないでください。

Bluetoothアダプタの取り付けかた

Bluetooth[®] 通信機能を搭載していないテレビでタッチペンを使用するには、Bluetooth アダプタの取り付けが必要です。

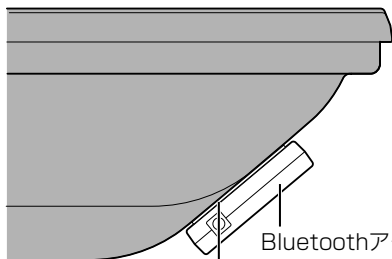
- ① テレビ本体の電源ボタンを押して、テレビの電源を切る。
- ② テレビの USB 端子に Bluetooth アダプタのコネクタを挿入する。
- ③ Bluetooth アダプタの裏面に貼ってある両面テープの剥離紙を剥がして、両面テープでテレビの図の位置に Bluetooth アダプタを貼り付ける。

取り付け例



USBコネクタ

Bluetoothアダプタ
(剥離紙を剥がして
貼り付ける)



Bluetoothアダプタ

両面テープ

仕様(タッチペン本体)

品番	TY-TP10W
通信方式	2.4 GHz 帯 FH-SS (周波数ホッピングスペクトラム拡散方式)
使用温度範囲	0℃～40℃
電池	パナソニックマンガン乾電池単4形使用時 約8時間 パナソニックアルカリ乾電池単4形使用時 約30時間
寸法	幅 186.7 mm 高さ 18.0 mm 奥行 18.2 mm
質量	約30 g (電池含まず)

付属品

- Bluetooth アダプタ..... < 1 >
(品番:N5HZZ0000136)
(Bluetooth® 通信機能搭載のテレビには使用しません)
- 単4形乾電池..... < 1 >
(動作確認用です。電池持続時間が短い場合があります。)
- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。
(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ
上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)

保管・お手入れ

- 保管の際は、湿度の高いところや、温度が高くなることを避けてください。
- お手入れはやわらかい乾いた布を使ってください。やわらかい布にほこりなどが付着していると、製品に傷がつきます。ご使用前にほこりなどをはらってください。なおベンジンやシンナー、ワックスなどは、塗装がはがれる原因になりますので、使用しないでください。
- お手入れの際に、タッチペンを水などの液体につけないでください。
- ペン先の汚れ等は綿棒等で取り除いてください。ただし、ペン先にはセンサーがありますので衝撃を与えないようにご注意ください。汚れや異物が付いたまま使用すると、画面が傷つく原因となります。

故障かな？ Q&A

まず次の項目を確認し、それでも直らないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。(🔍 13 ページ)

タッチペンが動作しない

- ・テレビにタッチペンを登録していますか？
登録されていない、もしくは登録されているか不明な場合は、登録を行ってください(🔍 8 ページ)
ご覧になるテレビに登録してからご使用ください。(🔍 8 ページ)
- ・テレビがタッチペンモードになっていますか？
タッチペンモードへ切り換え方法はご使用のテレビの取扱説明書をご覧ください。
- ・Bluetooth® 通信機能が搭載されていないテレビでは、Bluetooth アダプタを接続していますか？
(🔍 10 ページ)

テレビにタッチペンを登録できない

- ・本機に対応しているテレビですか？(🔍 1 ページ)
- ・テレビからの距離が 50 cm 以内ですか？
- ・2 分以内に登録できない場合は、自動的に電源が切れます。そのような場合には再度、登録を行ってください。(🔍 8 ページ)

タッチペンでタッチや描画をしたときの反応が悪い

- ・タッチペンはできるだけ画面に垂直になるようにしてください。
- ・タッチペンを画面に当てたとき先端が押し込まれていることを確認してください。
- ・できるだけタッチペンの中央部を持ってください。

タッチペンの電源ボタンを押してもインジケータランプが点灯しない

- ・電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？
電源ボタンを押してもインジケータランプが点灯しない場合は電池残量がありません。電池を交換してください。(🔍 7 ページ)

タッチペンの電源を入れたら、インジケータランプは点滅するが数分後にランプが消える。

- ・タッチペンは5分間タッチや描画をしないと自動的に電源が切れます。再度電源を入れ直してください。
- ・タッチペンがテレビに登録されていません。登録をおこなってください。(🔍 8 ページ)

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 など…

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () —

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

12ページの「故障かな? Q&A」に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 プラズマテレビ専用 電子タッチペンキット

●品番 TY-TP10W

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理または同等品と交換をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このタッチペンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。

保証とアフターサービス(つづき)

よくお読みください

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口

電話

365日 受付9時～20時

フリー
ダイヤル



0120-878-981

※携帯電話・PHSからのご利用に
なれます。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリー
ダイヤル



0120-878-554

※携帯電話・PHSからのご利用に
なれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただきます。

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1255 札幌市厚別区厚別南
2丁目17-7

旭川 ☎(0166)22-3015 旭川市2条通16丁目1166

帯広 ☎(0155)33-8478 帯広市西20条北
2丁目23-3

函館 ☎(0138)48-6630 函館市西桔梗町589-241

東北地区

青森 ☎(0172)62-0880 青森市浪岡大字浪岡
字稲村262-1

秋田 ☎(018)868-7008 秋田市外旭川字小谷地3-1

岩手 ☎(019)645-6130 盛岡市厨川5丁目1-43

宮城 ☎(022)387-1117 仙台市宮城野区扇町
7-4-18

山形 ☎(023)641-8100 山形市平清水1丁目1-75

福島 ☎(024)991-9308 郡山市備前館2丁目5

首都圏地区

栃木 ☎(028)689-2555 宇都宮市上戸祭3丁目3-19

群馬 ☎(027)254-2075 前橋市箱田町325-1

茨城 ☎(029)864-8756 つくば市筑穂3丁目15-3

埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎(043)208-6034 千葉市中央区末広5丁目9-5

東京 ☎(03)5477-9700 東京都世田谷区宮坂
2丁目26-17

山梨 ☎(055)222-5822 中央市山之神流通団地1-5-1

神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野
5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-0180 新潟市東区東明1丁目8-14

中部地区

石川 ☎(076)280-6608 金沢市玉鉾2丁目
266番地

富山 ☎(076)424-2549 富山市根塚町1丁目1-4

福井 ☎(0776)21-0622 福井市問屋町2丁目14

長野 ☎(0263)86-9209 松本市寿北7丁目3-11

静岡 ☎(054)287-9000 静岡市駿河区高松
2丁目24-24

愛知 ☎(052)819-0225 名古屋市瑞穂区塩入町
8-10

岐阜 ☎(058)278-6720 岐阜市中鷗4丁目42

三重 ☎(059)254-5520 津市久居野村町字山神421

近畿地区

滋賀 ☎(077)582-5021 栗東市小柿9丁目4-10

京都 ☎(075)646-2123 京都市南区上鳥羽中河原
3番地

大阪 ☎(06)7730-8888 門真市松生町1-15

奈良 ☎(0743)59-2770 大和郡山市筒井町
800番地

和歌山 ☎(073)475-2984 和歌山市中島499-1

兵庫 ☎(078)796-3140 神戸市須磨区弥栄台
3丁目13-4

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1

米子 ☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33

松江 ☎(0852)23-1128 松江市平成町182番地14

出雲 ☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416

浜田 ☎(0855)22-6629 浜田市下府町327-93

岡山 ☎(086)242-6236 岡山市北区野田
3丁目20-14

広島 ☎(082)295-5011 広島市西区南観音
1丁目13-5

山口 ☎(083)973-2720 山口市小郡下郷220-1

四国地区

香川 ☎(087)874-3110 高松市国分寺町国分
359番地3

徳島 ☎(088)624-0253 徳島市沖浜2丁目36

高知 ☎(088)834-3142 高知市仲田町2-16

愛媛 ☎(089)905-7544 愛媛県伊予郡砥部町八倉
75-1

九州地区

福岡 ☎(092)593-8002 春日市春日公園3丁目48

佐賀 ☎(0952)26-9151 佐賀市鍋島町大字八戸
字上深町3044

長崎 ☎(095)830-1658 長崎市東町1919-1

大分 ☎(097)556-3815 大分市萩原4丁目8-35

宮崎 ☎(0985)63-1213 宮崎市本郷北方字草葉
2099-2

熊本 ☎(096)367-6067 熊本市東区健軍本町12-3

鹿児島 ☎(099)246-7050 鹿児島市上谷口町3128-3

沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

Bluetooth®とそのロゴマークはBluetooth SIG, Inc.の商標で、パナソニックはライセンスに基づき使用しています。

本書に記載されるその他の商標や製品名は一般にそれらの権利を保有する各社のものです。

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



この記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。
本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2013

Printed in China
M1112-2033